

チーム名	あつKIRA☆	大学・学部	金城学院大学 国際情報学部 国際情報学科	北陸ステージ
プラン名称	Vegan Festival in Hokuriku			
リーダー名	布施紗智子	テーマ	北陸ならではの資源を活かした広域周遊型の「観光まちづくり」	本選出場 北陸AJEC賞
指導教職員名	大橋陽			
メンバー名	吉峯由里子、オCONNEL仁蘭、和田莉穂			

課題

欧米豪の訪日観光客の「北陸」の認知度が低い

北陸の魅力

フィールドワーク調査と訪日外国人のデータを分析した

- ・ リピーター率75%
- ・ 自然豊かで伝統的な料理・和菓子が楽しめる

魅力をもとに課題を解決

解決策

リピーター率が高いということは北陸の魅力は十分ある！一度でも足を運んでもらう・北陸を知ってもらう機会を作る必要がある。

- 外国人がわざわざ足を運び、世界中で人気を呼んでいる「Vegan Festival」を北陸で開催。
- リピーターによる口コミや「Vegan Festival」の宣伝を飛行機内で行い、その祭りで出店する料理を一部機内食として提供する。

対象地域

富山県 富山市(富山城址公園)
福井県 福井市(丸岡城)
石川県 金沢市(兼六園・金沢城)



これらすべて以前訪日した外国人がおすすめする北陸の公園。一度訪れたらもう一度来たくなること間違いなし！

ターゲット

ビーガンに興味のあるまたは実際にビーガンである外国人



訪日外国人のベジタリアン数は
約150万人！

ビーガンが多い国は
アメリカ(約758万人)
イギリス(約60万人)
ブラジル(約633万人)
カナダ(約84万人)
など
以上の人たちの集客が期待できる！

さらに・・・
訪日外国人のうち、13%もの人が日本の飲食店のビーガン・ハラル対応の悪さに困っていた。

コンセプト

For Vegan, For Smile

ビーガンを北陸全体でなじみのあるものにして北陸地方全体をビーガンの人でも我慢することなくおいしいものを食べられる観光地にする！



概要

“Vegan Festival” の開催！

日本各地で人気を集めているVegan Festivalを北陸地方で開催。

- ① ビーガンの人向けに料理を提供しているレストランを結びつけ、Festivalに出店してもらう。
- ② 特に豆腐料理(豆腐の歴史をふまえて)と和菓子の提供
- ③ SNSを更新したくなるような“映え”を意識したFestivalにする
- ④ Festivalの広告を北陸へのアクセスのよい空港や国際線でおこなう。さらにFestivalで人気だった商品を一部機内食として提供し味を知ってもらう。

北陸全体をビーガンの人が安心して旅行を楽しみ、食を楽しんでくれる場所にする

